

「コロナで気付く新たなデジタル教育への挑戦」

喜連川優

国立情報学研究所/東大

御礼

- ご講演を賜りました多くの講師の方々
 - 短時間に纏めてご発表を頂き御礼申し上げます。
 - 時差もある中のご発表ありがとうございました。
- ご聴講頂きました皆様
 - 非常に多くの励ましを頂戴しました。
 - ご希望頂いて、十分には実現出来ていないこと多々あり失礼致します。
- 幹事団： 7大学情報基盤センタ、AXIESを始めとしますご関連の諸先生方 + NIIスタッフ

3月始め 大規模サイバーシンポジウム・600名

1月初旬 北京出張

2月始め 武漢/北京/上海の研究者との連絡 (春節以降オンライン講義)

2月半ば シンポジウムオンライン化 学会会長決断 (学会発表の経験必須!)

3月2~4日 DEIM サイバーシンポジウム開催 (多くの見学)

場所: NII

約600人参加 この規模は日本で初めて
中国でも未着手 (CCF会長とWechat)

NEWS WEB 動画 News Up 特集 スペシャルコンテンツ

新着 社会 読書・文庫 科学・文化 政治 ビジネス 国際 スポーツ 暮らし 地域

注目ワード 新型コロナウイルス | 新型コロナウイルス・経済新聞 | オリンピック(平昌) | オリンピック・パラリンピック 大会延期 | 森友学園問題 | トラブ大総領 | 緊急リレー オリン



学会用会議システム開発 ネットで数百人が
遠隔地から参加可能

2020年3月5日 5時13分

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため催しの中止や延期が相次ぐ中、国立情報学研究所などのグループがインターネットを通じて数百人が離れた場所から参加できる学会用の会議システムを開発し、今後、大学の講義などでも活用できると期待しています。

NHK NEWS WEB

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200303/k10012310661000.html>



朝日新聞
<https://www.asahi.com/articles/ASN326WBNN32U>

朝日新聞デジタル > 記事

apital 読者・健康・介護

オンラインの学会、これで濃厚接触なし 新型コロナウイルスで開催

朝日新聞 2020年3月2日 2時00分

LINE ツイート フォトブック メール 印刷

URL

新型コロナウイルスの感染が広がっていることを受け、電子情報通信学会や情報処理学会など国内のIT関連の学生や若手研究者らが合同で開く年次大会が2日、オンラインで始まった。これまでは温泉地で2泊3日の合宿をする形で開いてきたが、今年は方針を転換、学会や集会の中止が各地で相次ぐなか、ITのノウハウを他の学会にも広げたいとしている。



年次大会のトラブル対応をする支援センター＝2日、東京都千代田区

その後の国内学会は殆どがキャンセル

**「4月からの大学等遠隔授業に関する
取組状況共有サイバーシンポジウム」**

30回

Fail Fast, Cheap, Smart

目的：

誰もやったことの無いことなので、大きな大学が率先して**失敗し**、その**経験知**を皆と共有しよう！

お互いに励ましあおう（**ドンマイ精神**）

「ここは何かを教えてくれると思わないで下さい。勘違いしないでください。皆で情報共有する場です。」

結果として、実は私が
毎回 非常に多くを勉強
させて頂きました

「自然体」の共助の大切さ
平時なら競争、**国難時は共助**

課題の共有、解決法の共有、状況の共有

Eg. 素朴な疑問 遠隔で成績は下がらないか？

デジタルが可能とする本質を見据える一年？

- もはや「対面 vs. 遠隔」という構図ではない。
- 通常の大学、放送大学、MOOC、通信教育、オンライン大学等が 離散ではなく連続に見える
- デジタル化された講義は必須オプション（もう、戻れない）
 - 新しい学習スタイル：可変速学習
 - 新しい教示スタイル：人間の目より正確なデジタルの目で学生の学習進度を見る(LA)
 - 新しい教材：進化する教科書

難しいことにも少しずつ挑戦

- 実習が難しい → デジタルエンハンス(看護)
- 実技が難しい → デジタルエンハンス(sports)

- 修学旅行

- 出来ない旅行を可能に
- 足立区立第九中学校
- JAL, NII

2021/03/15

「リモート夢旅体験」で国内・海外をバーチャル訪問
～足立区立第九中学校の生徒180名が総合的な学習で体験～



足立区教育委員会（教育長：定野 司、東京都足立区）と大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所（NII、所長：喜連川 優、東京都千代田区）は、3月12日、日本航空株式会社（JAL、代表取締役社長：古賀 繁一）の協力で、足立区立第九

教育のど素人が
間違った見方を
しているかもしれませんが

教育のデジタル エンパワメントと データ駆動化（の共創の場）

教員

学生

- デジタルツールの駆使
- 学生への丁寧な寄り添い
- デジタル教材共有（ギガ）
- 学びの機会の超拡大
- 学びのデジタル利活用

データ駆動

政策

- 機動的対応（著作権、新施策）

夢（ご意見をお願い致します）

- 大学等の講義を可能な範囲でデジタル公開
 - 高校生にも、社会人にも遠隔から学ぶきっかけをを
提供出来ないか。 程度は多々有り
 - 希少な講義をどこからでも視聴可能とする
 - 一つの大学で全ての分野をカバーすることは困難
 - 日本の全ての大学でUNIVERSEを実現出来ないか？
 - デジタル＝多様性の実現(学問の細分化)
 - 多くの技術の融合が求められる時代。
 - 色々な解決しなくてはならない課題は百出するであろう。
- 超大規模一斉アンケート
- 大学からの初中への支援

ご参加、応援を誠に有難うございました。

新しい教育デジタル化を
DXも含めて共創の場として当面
頑張りたいと思います。

ステップのバイパス可能！